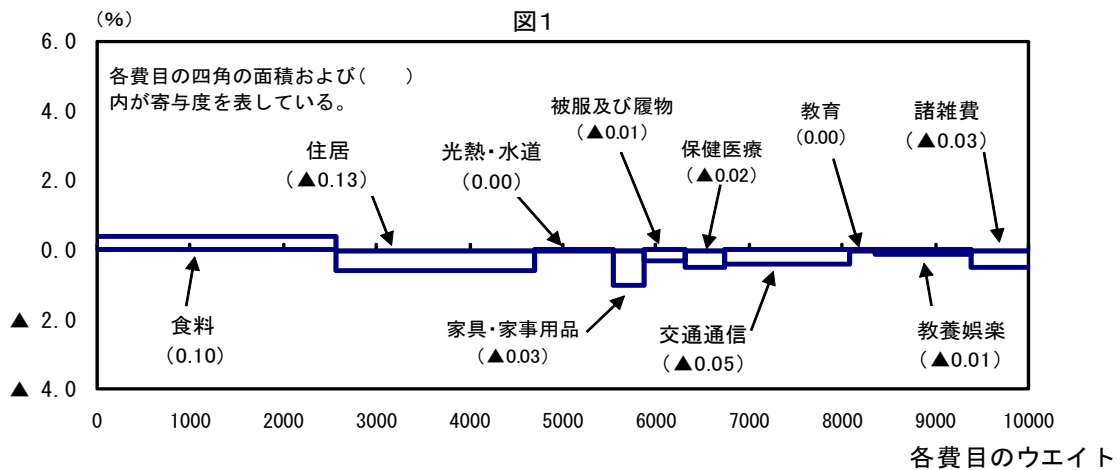


3 前月との比較

総合指数の前月比が 0.2% の下落となった内訳を寄与度でみると、住居、交通通信の下落が主な要因となっている。(図 1)

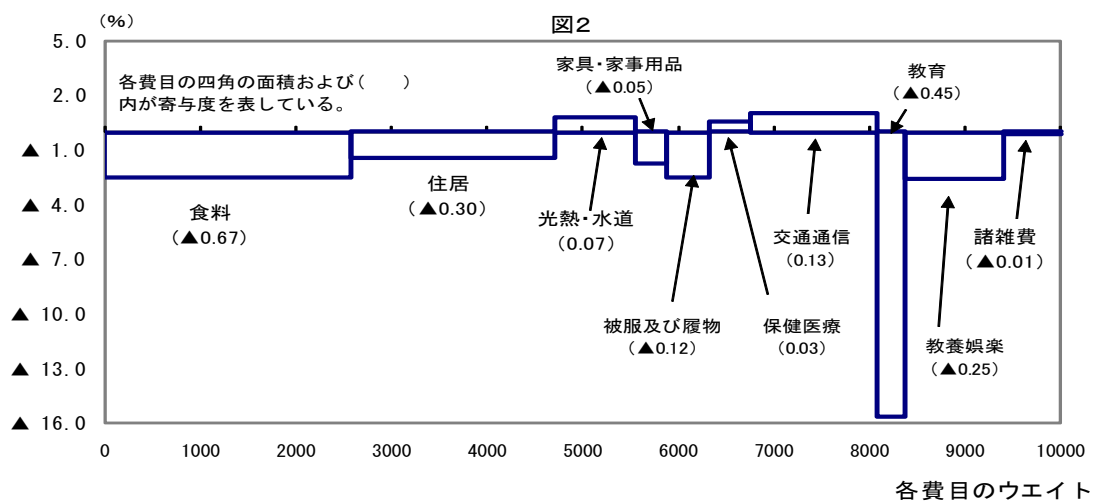


〔寄与度の高い費目〕

費目	主な内訳(寄与度)
住居	家賃(▲0.15)
食料	生鮮果物(0.37)
交通通信	自動車等関連費(▲0.04)
家具・家事用品	家庭用耐久財(▲0.02)

4 前年同月との比較

総合指数の前年同月比が 1.6% の下落となった内訳を寄与度でみると、食料、住居、教育、教養娯楽の下落が主な要因となっている。(図 2)



〔寄与度の高い費目〕

費目	主な内訳(寄与度)
食料	調理食品(▲0.46)、生鮮魚介(▲0.20)、肉類(▲0.15)
教育	授業料等(▲0.45)
教養娯楽	教養娯楽用品(▲0.16)、教養娯楽用耐久財(▲0.09)
交通通信	自動車等関連費(0.19)